

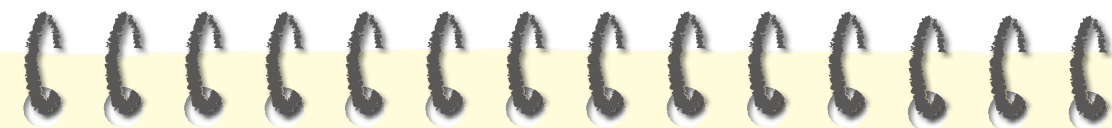


向かって右が主作者の中村 武さん、  
左が友人の湊 健一郎さんです



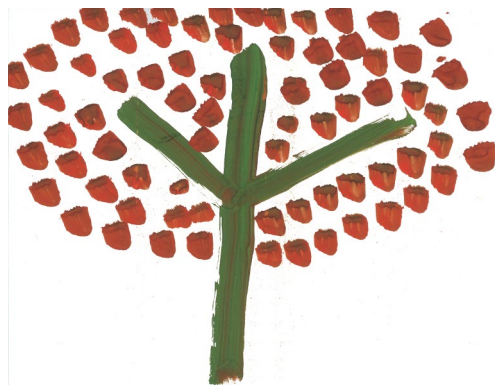
みどりの里に入所されている、  
脳性麻痺（アテトーゼと痙直の混  
合型）と知的障害を合併する重症  
心身障害の 50 代の方の作品です。  
ご本人から「長期的な作品をつくり  
たい」、「人に見せて頑張りを知  
らせたたい」と話があり、組み組  
みを始めました。作品は模造紙 1 枚  
を壁に貼り、そこに筆で色塗りを何度も行いました。上肢は粗大な動きが主で、塗る場所の微調整は難しいため、OT がマスキングをして塗り分けました。同じ病棟の友人の湊 健一郎さんにも手伝ってもらいながら描き進め、ご本人の方の力強い筆使いが生きた作品に仕上がりました。

制作期間中は、毎日次の作業療法時間を楽しみにされ、経過をご家族やスタッフに報告しながら過ごすことができました。表紙に決まってからも大喜びで自慢しています。「みんなに、みてもらいたいです」とのことです。（担当 OT：佐藤 匠）



## 今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月 1 点をご紹介します。



### 布施直美「柿」

秋が恋しくて描いてみました。  
食べ物がおいしくなり、「柿」が甘くなる季節に  
なり、元気がでくるように、栄養たっぷりと  
れるようにできています。  
一生懸命やって良かったです。  
色んな人に見てほしいです。色んなことに興味  
があります。  
ジャンルを問わず絵を描くことが好きです。好  
きなときに描いています。  
絵を大事にして扱うようにしています。  
時間をかけてやっています。がんばってやって  
います。  
下手な文章ですが、絵を描いたときの気持ちを  
書いてみました。